

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭61-201986

⑬ Int.Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和61年(1986)12月18日

B 62 H 1/02  
B 60 K 28/00  
B 60 R 25/10  
F 02 P 11/04

7535-3D  
8108-3D  
2105-3D  
A-8209-3G

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 自動二輪車のサイドスタンド格納忘れ防止装置

⑯ 実 願 昭60-87144

⑰ 出 願 昭60(1985)6月10日

⑱ 考 案 者 宮 浦 博 行 明石市川崎町1番1号 川崎重工業株式会社明石工場内

⑲ 出 願 人 川崎重工業株式会社 神戸市中央区東川崎町3丁目1番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 大音 康毅

㉑ 実用新案登録請求の範囲

サイドスタンドの格納を検出するサイドスタンドスイッチと、変速機の中立状態を検出するニュートラルスイッチと、クラッチの接統を検出するクラッチスイッチと、前記サイドスタンドスイッチのオンオフに連動してオンオフされるコントロールリレーとの少なくとも1つがオンのとき点火回路が作動するよう構成し、前記サイドスタンドスイッチがオフになつてから所定の時定数後に前記コントロールリレーをオフにする遅延回路を設

けたことを特徴とする自動二輪車のサイドスタンド格納忘れ防止装置。

図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例に係る自動二輪車のサイドスタンド格納忘れ防止装置の回路図である。

10……点火回路、12……クラッチスイッチ、13……ニュートラルスイッチ、14……サイドスタンドスイッチ、15……コントロールリレー。

第 1 図

